

第22回

あだち地域農業振興大会

13:00～ 開 会

～農業研究活動発表～

13:30～ (15分)

『キヌアの試験栽培と商品開発への取組みについて』

発表者：安達東高等学校

～講演～

13:45～ (60分)

『米を取り巻く情勢について』

講師：JA全農 米穀生産集荷対策部 部長 栗原竜也 氏

14:55～ (15分)

『農作業の安全対策について』

講師：県北農林事務所安達農業普及所

15:10～ (15分)

『労災保険制度について』

講師：JAふくしま未来

15:30 閉 会

【日時】 令和2年2月8日 (土)

開場 12時00分

開会 13時00分

【場所】 大玉村農村環境改善センター
大玉村玉井字西庵183

主催：あだち地域農業振興協議会

(JAふくしま未来・二本松市・本宮市・大玉村)

問い合わせ先：JAふくしま未来 安達地区農業振興課 TEL 33-2739

農業研究活動発表

I. キヌアの試験栽培と商品開発への取組みについて

安達東高校では、大玉村出身の生徒を中心に「キヌアプロジェクトチーム」を結成し、南米原産の穀物キヌアの試験栽培やキヌアを使った食パンや菓子類の試作に取り組んできました。今回は、平成29年からの3年間を振り返り、キヌア栽培や商品開発の難しさ、課題と今後の展望について発表いただきます。



講演

I. 米を取り巻く情勢について

30年産から行政による生産数量目標の配分がなくなりましたが、産地は今後も引き続き需要に応じた生産を行う必要があります。今‘何を’作るべきなのか、昨今の米穀情勢、市場動向をふまえて講演いただきます。



II. 農作業の安全対策について

農作業事故について、発生状況をまとめたデータから、事故が多発する時期、原因、年齢別発生状況等を解析し、事故の特長から取り組む農作業安全について話をします。



III. 労災保険制度について

労災保険は、本来、雇用されている従業員などの労働者の業務上の怪我や疾病、死亡などに対して本人や遺族に保険給付を行う国の制度ですが、事業主である農業者の方も、一定の要件のもとに特別加入という形で任意加入できます。農業者のための加入制度についてご説明いたします。